

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第3区分

【発行日】平成21年11月26日(2009.11.26)

【公開番号】特開2006-105488(P2006-105488A)

【公開日】平成18年4月20日(2006.4.20)

【年通号数】公開・登録公報2006-016

【出願番号】特願2004-293182(P2004-293182)

【国際特許分類】

F 2 3 R 3/04 (2006.01)

F 2 3 R 3/28 (2006.01)

F 2 3 R 3/30 (2006.01)

F 2 3 R 3/42 (2006.01)

【F I】

F 2 3 R 3/04

F 2 3 R 3/28 B

F 2 3 R 3/28 D

F 2 3 R 3/30

F 2 3 R 3/42 A

【手続補正書】

【提出日】平成21年10月9日(2009.10.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

燃焼用空気と燃料を混合する混合室を内部に形成する混合室形成部材と、前記混合室で混合された混合ガスを燃焼して燃焼ガスを生成する燃焼室とを備え、

前記混合室に燃焼用空気を供給する流路を前記混合室形成部材内に設け、前記混合室形成部材に設けられた流路に燃料を供給する燃料供給部を設けた燃焼器。

【請求項2】

燃焼用空気と燃料を混合する混合室を内部に形成する混合室形成部材と、前記混合室で混合された混合ガスを燃焼して燃焼ガスを生成する燃焼室とを備え、

前記混合室形成部材の外周側をほぼ円筒形状に形成し、その外周側から該混合室に燃焼用空気を供給する流路を前記混合室形成部材内に設け、

該流路内の壁面に該燃料供給部を設け、該流路から該混合室に該燃焼用空気及び燃料が供給されるよう構成された燃焼器。

【請求項3】

第一の燃料を供給する燃料ノズルと、該燃料と空気を混合する混合室と、該混合室で混合された混合ガスを燃焼する燃焼室と、前記混合室を内部に形成する混合室形成部材とを備え、

前記混合室形成部材の外周側をほぼ円筒形状に形成し、その外周側から該混合室に燃焼用空気を供給する複数の流路を前記混合室形成部材内に設け、

該流路内の壁面に第二の燃料を供給する供給孔を穿設したことを特徴とする燃焼器。

【請求項4】

請求項1～3に記載の燃焼器において、

前記流路は、軸方向に複数設けられ、軸方向に複数設けられた該流路からの噴出方向を

軸心に対して変化させることを特徴とする燃焼器。

【請求項 5】

請求項 1～3 に記載の燃焼器において、

前記混合室は、上流側から下流側にしたがい広がりを有するディフーヴ状に形成したことを特徴とする燃焼器。

【請求項 6】

請求項 1～3 に記載の燃焼器において、

前記流路内に配置された、燃料を供給する供給部は、該流路を流れる空気の流れに対してほぼ直角方向に燃料を噴出するよう構成したことを特徴とする燃焼器。

【請求項 7】

請求項 1～3 に記載の燃焼器において、

前記混合室の内面は、ほぼ円筒状に形成したことを特徴とする燃焼器。

【請求項 8】

燃料を供給する燃料ノズルと、

該燃料ノズルの外周側及び下流側に配置され、該燃料と空気を混合する混合室と、

該混合室の下流側に配置され、該混合室で混合された混合ガスを燃焼する燃焼室と、

前記混合室を形成する混合室形成部材とを備え、

前記混合室形成部材の外周側をほぼ円筒形状に形成し、その外周側から該混合室に燃焼用空気を供給する複数の流路を前記混合室形成部材内に設け、該流路内に燃料を供給する供給部を設け、該流路内で燃料と空気を予混合して予混合ガスを該混合室に供給することを特徴とする燃焼器。

【請求項 9】

請求項 8 に記載の燃焼器において、

前記流路は、軸方向に複数設けられ、軸方向に複数設けられた該流路からの噴出方向を軸心に対して変化させることを特徴とする燃焼器。

【請求項 10】

燃焼用空気と燃料を混合する混合室を内部に形成する混合室形成部材と、前記混合室で混合された混合ガスを燃焼して燃焼ガスを生成する燃焼室とを備えた燃焼器の燃焼方法であって、

前記混合室形成部材の外周側から前記混合室形成部材内に設けた流路を介して該混合室に燃焼用空気を供給することを特徴とする燃焼方法。

【請求項 11】

燃焼用空気と燃料を混合する混合室を内部に形成する混合室形成部材と、前記混合室で混合された混合ガスを燃焼して燃焼ガスを生成する燃焼室とを備えた燃焼器の燃焼方法であって、

前記混合室形成部材の外周側はほぼ円筒形状に形成され、前記混合室形成部材内に流路が形成され、該流路内に燃料供給部が形成され、

前記燃料供給部から燃料を供給し、該流路内で空気と燃料とを予混合し、

予混合された予混合ガスを該流路から該混合室に供給することを特徴とする燃焼器の燃焼方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

燃焼用空気と燃料を混合する混合室を内部に形成する混合室形成部材と、前記混合室で混合された混合ガスを燃焼して燃焼ガスを生成する燃焼室とを備え、前記混合室に燃焼用空気を供給する流路を前記混合室形成部材内に設け、前記混合室形成部材に設けられた流路に燃料を供給する燃料供給部を設ける。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

燃焼用空気と燃料を混合する混合室を内部に形成する混合室形成部材を設け、混合室形成部材に混合室に燃焼用空気を供給する流路を設け、前記混合室形成部材に設けられた流路に燃料を供給する燃料供給部を設ける。